

【 第5回 明日からのボランティア活動について一緒に考えよう 】

進行：神奈川県国際交流みなとの会

◇会場◇ 神奈川県役所B1機能訓練・研究室

◇出席◇ 受講生：12名 運営委員：5名 サポートメンバー：2名 合計：19名

【本日の講座を受けて、印象に残ったこと、気づき等。】

- ・他の参加者のお話を聞いて自分の思いが整理できて、はっきりしていました。
- ・皆さん積極的に かつ他の人の話しの時間も気にしながら発言されていたのが印象的でした。
- ・まずは「やってみよう！」と思った。
- ・外国人や障がいのある人とまずは交流できる場に参加する一歩が大切だと感じた。
- ・モチベーションをキープするには【健康】【楽しい】を大切にできるボランティアの工夫をしたい
- ・『ワールドカフェ』はリラックスして皆さんの話がきけて楽しみながら気づけることも多かった。あっという間に時間が過ぎました。運営委員さんありがとうございました。
- ・とりあえずやってみることで何とかなるのではないかな。まず始めてみて、走りながら考えたらよいと思いました。
- ・皆さんが国際交流ボランティアに何等かの形で参加する意欲をもたられている事に感動しました。一人一人が、一歩踏み出して下さる事を期待しています。
- ・それぞれのボランティア活動に対する思いを知ることができ、有意義だった。このような講座をすでにボランティアをしている人向けに行ってほしい。
- ・学習支援や日本語教室で共通しているのは人間関係の構築ではないかと思いつくづきます。もっともっと学びに徹していきたい。
- ・4回の講座を受講したことで、受講者の国際交流についての関心も、知見も高まっており、それをボランティア活動につなげようとする皆の意欲を感じました。
- ・すでに何らかのボランティア活動をされている方が多いんだなあと思った。まったくのゼロからのスタートなのだけれど、ちゅうちょしないで、とびこんでみないと！！という気持ちになった。
- ・共生ランジの仕組みやYOKEなど知らないことが、まだまだありました。
- ・始めは緊張していましたが、だんだんなごやかな雰囲気を受講できました。
ありがとうございました!!
- ・1 日本語支援、学習支援の教室がたくさんあることを知りました。
- ・2 1回目の講義の間文化主義は、大変参考になりましたが時間が長すぎると思います。2時間近くも話を聞くことに意識を集中することは無理です。
- ・各々が少し違う視点から活動について考えていることに触れてそれがたくさんの方の気づきになりました。
- ・ボランティア活動が少しはっきりと見えてきたような気がしました。長く続けたい。

・ワールドカフェ いろいろな人と話ができて良かったです。これからの活動につながりそうな人がいらっしゃってうれしいです。

・文化、言語の助けだけでなく更に楽しく出来ることの助けも必要
・みなさんのいろんな思いが聞けて良かったです！ここで知り合えたつながりを大切にしながら活動していきたいです。

・ボランティア、マインドを持つことの大切さ。日常からうまれる問いを大事にする。なにかボランティアをしたい、と思った時にその気持ちを支える運営委員会活動の価値を感じた。

・私は、学習支援のボランティアを合計3回ほどしている。子どもの集中力が続かなく、席をはなれて動きまわってしまうので、なんとか1時間半を座らせておくことはできないかと悩んでいた。

でも私の求めているものは、学習支援にとどまらず家庭でも家でもない喜んで参加できる第三の居場所作りだと気づいた。それを作ることを目標にしていきたい。

・様々な動機からボランティア活動に感心を持たれた方がたくさんいてそれぞれの経験を聞くことができて良かった。今後のビスケットの活動に生かしていきたい。特に学習支援に特化するのではなくて、こどもの気持ちをくんでやる（大人と話したい、甘えたい）・・・ことを大切にしていきたい。



全5回の連続講座にご参加いただき、誠にありがとうございました。
皆さまの学びと交流が、今後の外国人支援ボランティアにつながっていきますことを心より願っております。

Aグループ



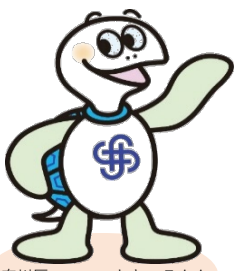
Bグループ



Cグループ



Dグループ



神奈川県マスコットキャラクター
かめ太郎